

ミライト・ワン グループ 生物多様性・自然資本に関する行動指針

■基本理念

ミライト・ワン グループは自然への敬意と地球環境との調和を図り、グローバルな視点で生物多様性保全や自然資本の持続可能な利用を推進し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献します。

■行動指針

1. 事業活動での統合的取り組み

バリューチェーンを含む全ての事業活動において、生物多様性・自然資本への依存・影響を管理し、保全・再生、脱炭素化、資源循環、水資源の有効利用を推進する。

2. 資材等の調達

全ての事業活動において大気汚染、森林破壊、水質汚染の防止など、生物多様性・自然資本に配慮した持続可能な資材調達をパートナー会社と共に推進する。

3. 行政・研究機関・外部団体との協働

生物多様性・自然資本の持続可能な利用に関する活動を開示し、顧客や行政、地域社会などのステークホルダーと協働を図り、地域社会、自然との共生を推進する。

4. 環境教育を通じた理解促進

社内外への環境教育を通じ、生物多様性・自然資本の持続可能な利用の重要性を認識し、社員やパートナー会社と共に、事業活動への展開を推進する。

5. 研究・開発

生物多様性・自然資本の保全や持続可能な利用に寄与する研究・技術開発を推進する。

株式会社ミライト・ワン

代表取締役社長 共同 CEO 兼 COO 菅原 英宗

制定日 2025年3月17日